

放課後等デイサービス

MÜK

むっく

『人間関係 ・社会性』

- ・他者との関わり、人間関係の形成
- ・自己理解と行動の調整
- ・仲間づくりと集団への参加

『運動・感覚』

- ・姿勢、運動、動作の向上
- ・姿勢、運動、動作の補助的手段の向上
- ・保有する感覚の総合的な活用

『健康・生活』

- ・健康状態の維持・改善
- ・生活週刊の形成
- ・基本生活スキルの獲得

療育の 5領域

- ## 『言語 ・コミュニケーション』
- ・言語の形成と活用
 - ・言語の受容及び表出
 - ・コミュニケーションの基礎的能力の向上、手段の選択と活用

『認知・行動』

- ・認知の発達と行動の習得
- ・空間、時間、数等の概念形成の習得
- ・対象や外部環境の適切な認知と行動の習得

放課後等デイサービス

MÜK

むっく

人間関係・社会性

SST 郊外活動 アナログゲーム
自由時間での見守り など

1、人間関係の形成

他者との関わりを通して関係を意識し、身近な人との関係性を築く。
信頼関係をもとに周囲の人との安定した関係性を形成出来るように支援を行う。

2、模倣行動への支援

活動や遊びを通して人の行動を模倣し、対人関係を構築できるよう支援を行う。

3、社会性の発達

象徴遊び(見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊び)や並行遊び、協同遊びを通して徐々に社会性の発達を促す支援を行う。

4、集団への適応

集団でのルール等を理解し、周囲との調和を図りながら行動できるように支援を行う。

5、自己の理解と気持ちのコントロール

大人を介して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに気持ちのコントロールができるように支援を行う。

6、公共マナーの習得

公共交通機関の利用や地域施設の利用などを通して、社会的なマナーを身に付けられるように支援を行う。

運動・感覚

感覚統合運動 バランスボール エアトランポリン
サッカー サーキットトレーニング チャレンジ(運動) など

1、姿勢と運動・動作の向上

基本的となる動作や姿勢保持に対しての筋力の維持、強化を図る。

2、感覚機能の向上

感覚を刺激する活動を提供する。

感覚(過敏や鈍麻)や認知の特性を踏まえた支援の実施する。

3、感覚の統合

遊びや活動を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるように支援を行う。

4、リハビリテーションの実施

小集団または集団活動を通じた身体動作の向上、体幹バランスの向上などを促す支援の実施する。

健康・生活

クッキング 自由時間での支援 など

1、健康状態の把握・管理

障がいの特性や発達の過程に配慮し日々の変化の見守りを行う。

2、健康の維持・向上

基本的な生活のリズムを身に着けられるよう、支援する。

姿勢保持や楽しく食事ができるよう、口腔内機能・感覚等に配慮しながら支援を行う。

3、リハビリテーションの実施

日常生活や社会生活を営めるよう、障がいの特性や発達の過程に配慮し身体面、情緒面、社会に適應できるプログラムの実施。

4、基本的な生活習慣・生活スキルの獲得

お片付け、手洗い等の日常生活動作の基本的スキルを獲得できるよう支援する。

5、食育

安全・衛生面に配慮しながら食材や調理器具等を使用し、興味・関心を持つことができる様に支援する。

感覚・コミュニケーション

SST チャレンジ 自由時間での見守り など

1、言語の形成と活用

個別または小集団での機能訓練の実施や、支援員による遊びや活動を通して物事や体験と言葉の意味を結び付け言語の習得や自発的な発声を促す。

2、言語の理解及び表出

相手の意図を理解する力や自分の考えを伝える力を伸ばし言葉で表出する支援を行う。

3、コミュニケーション能力の向上

年齢に応じた活動や関わりを通して言葉遣いを身に着け、実践しコミュニケーション能力を向上できるように支援を行う。

4、コミュニケーション手段の活用

言語以外にもジェスチャーや指差し等を用いて環境の理解や意思の伝達ができるように支援を行う。

認知・行動

感覚統合運動 チャレンジ(運動) など

1、感覚や認知の活用

感覚を通して得た情報を活用し、認知機能の発達を促す。

2、空間・時間・数等の概念形成の習得

空間・時間の概念の形成を図ることにより、それを認知や行動へ繋げられるよう支援する。数量、形の大きさ等の習得のための支援を行う。

3、行動への認知過程の発達

相手の話を聞いて、行動に繋げられるように支援を行う。

4、適切な行動の習得

それぞれの専門的視点による評価を行い、集団での適切行動への対応の支援を行う。

5、認知の偏りへの対応

認知の特性や偏り等、個人の特性に配慮しながら、情報処理が適切にできる様に支援を行う。こだわりや偏食に対する支援を行う。